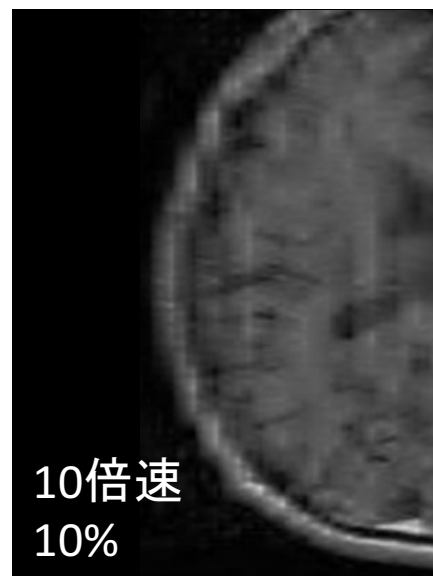
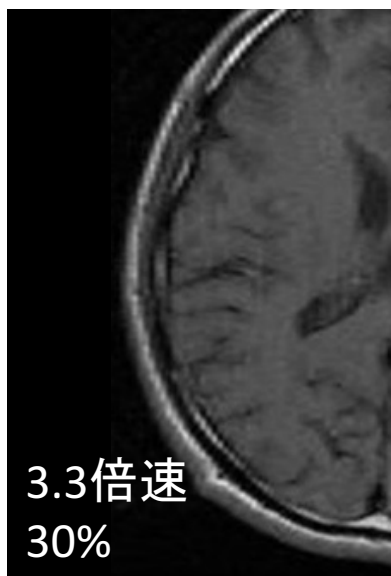
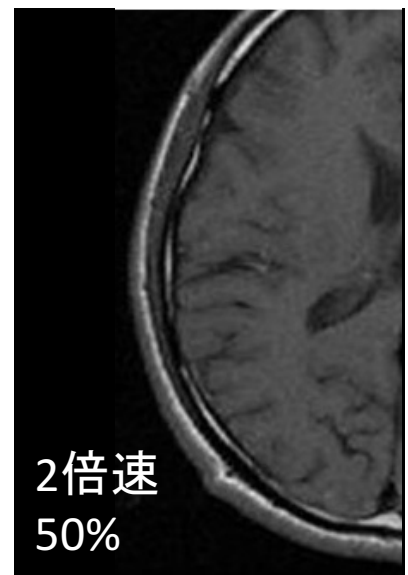
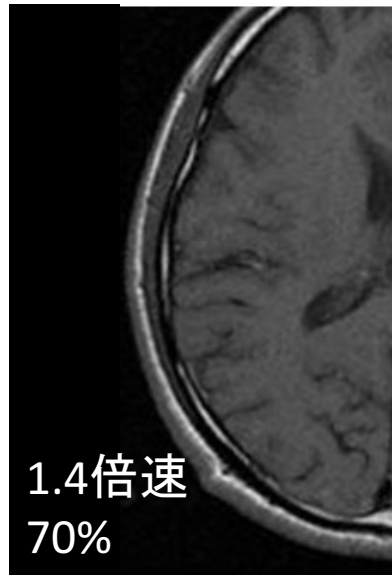
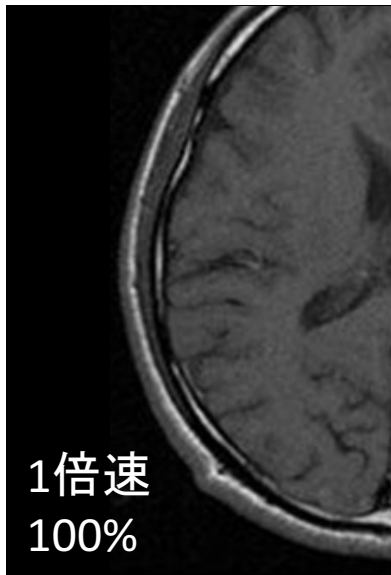


The 8th Kansai Advanced MR Forum

磁気共鳴専門技術者認定講習会

圧縮センシング キホンとギモン



日時：2018年2月10日(土) 15:00～

会場：新大阪ブリックビル 3F

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1丁目6番1

TEL.06-6397-1817

会費：1,000円

座長：大阪医科大学附属病院 山村憲一郎

講師：東京大学医学部附属病院 放射線部

上山 毅 先生

共催：Kansai Advanced MR Forum

富士製薬工業株式会社

The 7th Kansai Advanced MR Forum

近年、圧縮センシングは少ないサンプルでもデータ全体の本質を数学的に算出できる方法として注目されており、ビックデータを扱う金融業界・天文学・情報学などの分野で応用されています。

医用画像においても応用され、特にMRIでは少ないデータによる画像化はデータ収集時間の短縮を意味しています。このため、撮像時間の高速化のツールとして有用であり、一部商用化されています。

しかしながら、圧縮センシングを用いたMRIの画像再構成は数学的な理解が必要なため、理論を理解することに大きなハードルがあります。実際に、私も何度も勘違いを繰り返しながら勉強しました。

(今も理解が乏しいポイントが多く勉強中です)

今回の関西Advanced MR Forumでは、圧縮センシングを用いたMRIのキホンを私が理解した範囲で紹介したいと思います。第一部は圧縮センシングの原理のキホンをご説明し、圧縮センシングの数学的な理解を助けるために大事なポイントをお伝えしたいと思います。第二部では私が圧縮センシングについて疑問に感じたことを検討しましたのでご紹介したいと考えています。

終了後、会費制 (¥4,000 程度) の懇親会を開催します。

講師・世話人への研究相談等にもご活用下さい。

お問い合わせ：代表 山村憲一郎 k.yamazzo+kamf@gmail.com